

オール東京U16九州遠征報告

今回実施いたしました、U16オール東京、九州交流大会参加について、ご報告申し上げます。

U16オール東京発足から2年目を迎え、今年度は96名のスコッドの中で活動しています。今回の遠征につきましては、11月にセレクション練習会を行い、25名をピックアップし、事前練習会(ナイター)2回を経て、遠征実施となりました。期末考査の時期と重なっていたため、十分な練習・準備は難しい環境でしたが、選手たちは非常に高い意識で取り組んでくれました。試合結果としては、2日間で組まれた6ハーフのうち、長崎県のみ負けという形になりましたが、ペナルティーと少し運に左右された面があったものの、チームとしては切れることなく最後まで戦うことができていました。

今回の遠征は、高1からの強化育成、東京代表としての意識づくり、九州強化システムとの交流など、大きな成果を得ることができ、チャンスの少ないU16の選手たちにとって大変有意義な経験になったことと思います。参加メンバーはこの経験を生かして更なる成長を、今回メンバーに入らなかったすべての東京都高校1年生のラグーマンの皆さんには次の強化プログラムのメンバーに入れるよう、日々の練習に更に精進してください。最後になりましたが、ご尽力、お力添えいただいた関係者の皆様に、スタッフ一同、心より感謝申し上げます。

スタッフ一同